

令和6年度 第3回 向日市社会教育委員の会議	
日 時	令和6年11月15日(金) 午前10時～同11時30分
場 所	文化資料館研修室
出席委員	植田委員、河村委員、定金委員、高畑委員、田賀委員 中西委員、中本委員、淀野委員
欠席委員	横田委員、田邊委員、吉岡委員、池田委員
事 務 局	芦田担当課長
内 容	1 研 修 「その後の物集女氏」について 2 報 告 市民のスポーツに関する意識調査について 3 報 告 近畿地区教育研究大会(京都大会)について
担当課長	【開会】 ○委員長あいさつ ○研修 「その後の物集女氏」について 発表者：中西委員 企画展「中世の乙訓・西岡と物集女氏・物集女城」に関連して —質疑応答— ○報告 市民のスポーツに関する意識調査について —質疑応答—
委 員	今回のアンケートで、「スポーツする機会がない」と回答した率が高かったが、広く市民に周知することが足りていないのではと常を感じる。来週もスポーツ交流フェアを開催するが、広報を今以上に力をいれてほしい。
担当課長	現在行っている広報の仕方の見直しを含め、伝え方について検討していきたい。
委 員	アンケートの集計のやり方だが、設問8の「この1年間、どのくらいの頻度で運動やスポーツを行ったか」のところに、週1回以上のスポーツ実施率が目立つように載せてある。他の設問でもこれと同様に、結果を見やすく表示されたい。また、口頭で前回調査時の数値を説明されたが、前回結果も併記すると、より経年比較しやすいので記入した方がよい。よりわかりやすい資料作りを心がけていただきたい。

担当課長	目立つように表記したのは、市の上位計画である「向日市ふるさと創生計画」や「向日市スポーツ推進計画」において、「週１回以上のスポーツ実施率を上げる」というのを目標に掲げているので、あえて目立たせている。また、ご指摘の他の設問についても、わかりやすい表示ができるよう検討していきたい。
委 員	スポーツに関する意識調査だけのことではないが、いろんなアンケート調査を実施するときに、性別の問いかけ方について、今回の結果を見ると多くはないが、「回答しない」、「無回答」を選択された方がいる。昨今、性別はグラデーションと言われ、男性、女性だけではない、多様な性別がある。このことをとらえて調査を行っていただきたい。他市や企業などの調査実施内容を参考にし、性別の問いかけ方を、性差別への啓発効果も視野に入れながら、取り組んでいただきたい。
担当課長	今回、アンケート調査をするにあたり、他市や向日市の他部署で行っている調査を参考にしたが、今後も国等含め、様々なものを参考にしながら行いたい。
委 員	スポーツの各事業実施については、市民に広く周知することを徹底してほしい。またスポーツをして、身体を動かすことが健康に良いという意識を一人でも多くの市民にもってもらうことが大切だと思う。また、スポーツしなかった原因・理由を結果から追求していただき、今後の推進計画をする参考に、「時間が無い」との答えには市としてアプローチしにくい、例えば「場所が無い」との回答には、場所の提供やその方法などを検討するなど、市民がよりスポーツしやすい環境づくりに調査結果を活かしていただきたい。 ○報告 令和６年度近畿地区社会教育研究大会（京都大会）について ー参加した感想・意見の交流ー 【閉 会】